
■■■■ ■ ■■■■ 利 用 教 育 委 員 会 通 信
■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ 日 本 図 書 館 協 会 図 書 館 利 用 教 育 委 員 会
■■■■ ■■■■ ■■■■ JLA The Committee of User Education

- ・「< C U E >利用教育委員会通信」は、日本図書館協会図書館利用教育委員会の最新のニュースをお伝えするメールマガジンです。
- ・< C U E >とは、Committee of User Education の頭文字です。英語の「cue」はスタートの合図の意。利用教育の普及への願いを込めた誌名です。
- ・利用教育関連の情報をお寄せください。
- ・メールマガジンに関するご意見、ご要望はこちらへ。cue@jla.or.jp

□ 目次

- (1) 第 18 回図書館利用教育実践セミナー in 京都のご案内
- (2) 編集後記
- (3) 図書館利用教育委員会委員

-
- (1) 第 18 回図書館利用教育実践セミナー in 京都のご案内

生涯にわたって学び、考え、集える図書館をめざして
～館種の壁を越えた情報リテラシー教育の展開～

日 時：2013 年 3 月 17 日(日) 午前 9 時半～午後 1 時 (開場 9 時)

会 場：キャンパスプラザ京都 (京都駅前) 4 階 第 2 講義室

交通アクセス：<http://www.consortium.or.jp/>

主 催：日本図書館協会 (企画・運営：図書館利用教育委員会)

プログラム

I 基調講演

「北欧の公共図書館と生涯学習ー図書館はわたしたちの学校ですー」

講師：吉田右子氏 (筑波大学大学院図書館情報メディア研究科教授)

II 事例報告

- (1) 「情報から意味を読み取る情報リテラシーの育成ー育成の必要条件ー」

講師：家城清美氏 (同志社大学・同志社女子大学・大谷大学嘱託講師)

／元同志社女子中学高等学校司書教諭)

(2) 「アクティブラーニングを主体とした双方向性の利用（者）教育」

講師：和田佳代子氏（昭和大学歯学部歯科医学教育学教室／JLA 図書館
利用教育委員会委員）

III パネルディスカッション

「館種の壁を超えた情報リテラシー教育の展開をめざして」

パネリスト：各講師および JLA 図書館利用教育委員会委員ほか（予定）

司会：野末俊比古（JLA 図書館利用教育委員会委員長）

対象者：図書館職員，教職員，教育関係者，マスコミ関係者，一般

参加（資料）費：JLA 個人会員 500 円／左記以外 1,000 円

申込み：下記の申込書を JLA 図書館利用教育委員会事務局まで電子メールにて

送付：cue@jla.or.jp

※申込書にご記入いただいた情報は今回の研修の企画・運営の参考
にするほか，今後，研修等の情報をお送りする場合などを除き，
利用・公表することはありません。

定 員：280 名（先着順）

メール申込みは 3 月 11 日（月）まで，以降は当日受付。

《図書館利用教育実践セミナー（2013 年 3 月 17 日（日））》 参加申込書

■ 申込日： 月 日

■ 氏名：

■ 氏名ヨミ：

■ JLA 個人会員／JLA 個人会員以外の別（会員の場合は会員番号も）：

■ 所属：

■ 住所：

■ 電話番号：

■ 電子メール：

=====
(2) 編集後記

第 83 号をお届けします。今号では，来月に京都で開催される第 18 回図
書館利用教育実践セミナー in 京都のご案内を掲載いたしました。多く
の皆様のご参加をお待ちしております。 (春田)

=====

(3) 図書館利用教育委員会委員

(委員長)

野末俊比古 : 青山学院大学教育人間科学部

(委員)

青木玲子 : 独立行政法人国立女性教育会館

赤瀬美穂 : 甲南大学

天野由貴 : 椋山女学園大学図書館

有吉末充 : 京都学園大学人間文化学部

石川敬史 : 十文字学園女子大学

春田和男 : 東京家政大学人文学部

福田博同 : 跡見学園女子大学文学部

和田佳代子 : 昭和大学歯学部歯科医学教育学教室

久保木いづみ : 日本図書館協会事務局

< C U E > 利用教育委員会通信 第 83 号 (23 卷 3 号) 2013. 2. 25 発行

・バックナンバー

<http://www.jla.or.jp/cue/>

・配信登録・変更・解除・お問い合わせ

cue@jla.or.jp